

湯梨浜中学校だより



湯梨浜町立湯梨浜中学校 校長 武田基資（令和3年8月25日）

成長の2学期に

34日間の夏休みが終わり、特産の二十世紀梨が実る季節になりました。新型コロナ感染拡大の中、今回は初めてリモートで始業式を行いました。久しぶりに友だちに会えて元気が出た生徒もいるでしょう。朝の生徒玄関では1学期よりも張り切った声で挨拶をしてくれる生徒がたくさんありました。



夏休み中には、県総体や中国大会等で多くの生徒が活躍しました。また、東京2020オリンピックが開催され、鳥取県出身のボクシング選手の入江聖奈さんが金メダルを獲得したのも嬉しいニュースでした。飛び抜けたセンスや才能があるわけではなく、日々の努力を重ね、持久力という自分の長所を生かした試合運びで見事に勝ちきりました。インタビューで見せる素朴で飾らない素直な雰囲気も好感を持たれていて、私たちも参考にしたい一面だと思いました。また、これから始まるパラリンピックでも、人のもつ可能性の大きさに注目したいと思っています。

さて、2学期の登校日数は83日で、1年間で最も長い学期であり、じっくり学習に取り組めるとともに運動会や文化祭など大きな行事が集中する学期です。この2学期には1学期の経験を生かして、ぜひ「自分で考える、工夫する」ことを意識してください。授業への参加の仕方、家庭学習の時間、内容や方法、部活動への取り組み、当番活動や行事への取り組み、そして友だちや先輩・後輩との関わり、家庭での役割、スマホや携帯端末、ゲームなどとの付き合い方など、様々な面において、1学期にほめられたことや自信につながったこと、逆に注意されたことや変えたいと思ったことなどをもとに、これからどのように行動していくのか、自分で考えて工夫してみてください。この長い2学期に大きく成長できるよう、特に3年生は進路目標を実現できるよう、目標を持って日々の努力を続けてほしいと思います。

1つ心配なことはやはり新型コロナウイルスの感染拡大です。今後の感染状況によっては行事や日常の学校生活に大きな影響が出るかもしれません。体調管理や感染防止も含めて、自分で考え、工夫することを習慣にして充実した2学期にしてください。

新型コロナ・ワクチン接種について

新型コロナの感染状況は、県内でも相次いでクラスターが発生するなど、夏季休業中に一段と厳しくなってしまいました。2学期もさらなる感染防止にご協力ください。

さて、7月16日付けで町教育長から通知がありましたように、生徒のコロナワクチン接種については各ご家庭の判断で進めてください。その際、できるだけ学校の授業や行事に支障のないよう、平日の放課後や休日に予約を入れていただきますようお願いいたします。やむを得ず授業時間等にワクチン接種を受ける場合は事前に担任等に相談してください。また、ワクチン接種後に発熱等の風邪症状がみられるなど副反応と思われる症状がある場合は欠席扱いとせず出席停止にすることが可能ですので、朝の欠席連絡の際にワクチン接種後であることを伝えてください。